

大会名：第3回 全国小学生学年別柔道大会

期 日：平成18年8月19日(土)20日(日)

場 所：富山県 射水市小杉総合体育センター 大アリーナ

記 録：参加選手8名全員が予選リーグを突破し、男女ともに優勝者を1名ずつ出したが、入賞者は優勝の2名だけであった。

参加選手および、成績は下記のとおりである。

小学5年男子	- 40 kg	福田 錦	(鈴木道場)	ベスト16
"	+ 40 kg	岡村 力也	(東京拘置所)	ベスト16
小学6年生男子	- 45 kg	小原 拳哉	(春日柔道クラブ)	ベスト8
"	+ 45 kg	山本 幸紀	(吉田道場)	優 勝
小学5年女子	- 40 kg	藤原 愛恵	(鈴木道場)	ベスト8
"	+ 40 kg	鈴木 夏海	(春日柔道クラブ)	ベスト8
小学6年女子	- 45 kg	田代 未来	(高尾警察署)	優 勝
"	+ 45 kg	吉田佳央理	(青梅市柔道連盟)	ベスト8

講 評：予選リーグを終えた時点で、選手全員が決勝トーナメントに進んだのは、東京都だけであった。1名1名の意気込みも他県の選手を上回っていた為の好結果とも言える。

惜しくも、決勝トーナメントで途中敗戦した選手も、僅差判定によるものが多く、上位の選手との差は、極僅かであると感じた。

が、同時に「僅差判定」で勝つのではなく「一本を取る」という、講道館柔道の本質に迫る事が、今後の課題でもある。

全6試合中、山本選手は、決勝戦を含む4試合を、田代選手は、決勝では僅差であったが、残り5試合全てを一本で勝ち上がった事からも、優勝する為には一本を取る柔道が不可欠である事がいえる。

	優勝者	入賞者(3位以内)	予選通過
第1回大会(神奈川県)	2名	3名	5名
第2回大会(秋田県)	1名	4名	6名
第3回大会(富山県)	2名	2名	8名

【東京都代表選手団】

男子監督：上原 義昭

女子監督：山本三四郎



